保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）　【児童発達支援】

公表:　令和 6年　2月　28日

事業所名：多機能型事業所ぽとす

保護者等数（児童数）6　回収数 6　割合　100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6				勉強スペース、運動スペースと分かれていて十分な広さがある。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	6					
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6					
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	6					
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6					
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6					
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6					
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6				2階の託児所の園児達っと合同でハロウィンやクリスマス会等のイベントが行われている。	
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6					
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	6					
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	6					
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6					
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6					
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			6		保護者同士の集まりやコミュニケーションツールは特にない。	プライバジー保護のため行っていないが、保護者からの要望があれば保護者同士の連携は繋いでいく。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6					
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4			2	毎月のおたよりで行事の予定を伝えてくれている。	
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6					

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6					
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6				毎月行われている。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	6				毎朝「今日もぽとすいける？」、「今日は〇〇をやるんだー」と楽しみに通っている。	
	23	事業所の支援に満足しているか	6					

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果（公表）　　【児童発達支援】

公表：　令和 6年　2月　28日　　事業所名：多機能型事業所ぽとす

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		個室・大部屋の設置している	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		段差解消等の実施	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		児童にとって必要な掲示物や活動に必要な道具については、児童の目の高さや取りやすい場所、分かりやすい用ように整理している。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員間での差があるため、適宜、指導や研修参加を行う
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			適宜の面談でご意見を聞くことはあるが、書面での実施をおこなっていきたい
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			現在、ホームページの再編集中であるため、今後、掲載していきたい
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			今後、検討していく
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内では実施できているが、外部での研修は行えていないため、年間計画を立て、行っていく
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			利用児にあったアセスメントツールを再作成中
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		月間→週間→日での計画を立てている	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼・昼礼・終礼をで確認を行っている	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		定期的に情報共有をし連携を行っている	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障害のない子どもと活動する機会があるか	○		系列の託児所の園児と合同で季節ごとのイベントを行っている	
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）の支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		家庭連携などで 支援・助言を行っている	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		絵カードやわかりやすいマークを使用	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		ハロウィン行事の際にはご協力をいいただいた	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月1回の訓練を イラストを使用して 行っている	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。
（該当する方に○を記入）

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）　【放課後等デイサービス】

公表:　令和6年　2月　28日

事業所名:多機能型事業所ぽとす　保護者等数（児童数）　2　回収数　2　割合　100　%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	2				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2				
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	2				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2				
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			2		プライバシー保護、及び利用者の心理的配慮にて実施予定はない。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	2			定期的な面談を取り組んでいる。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2			面談で発達の相談や関わり方の指導、助言をいただいている。	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			2	プライバシー保護のため、行っていない。	プライバシー保護のため、実施予定はない。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2				
	⑭	個人情報に十分注意しているか	2				
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2				
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2			月1回実施している様子をお便り等にて確認できている。	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	2			学校へ登校できていない日も、通所は楽しみに通っている。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	2			成長の変化に実感できている。	

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果（公表）　【放課後等デイサービス】

公表:　令和 6年　2月　28日

事業所名:　多機能型事業所ぽとす

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個室・集団が行える スペースの設置あり。 柔軟に対応している。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差解消等の実施	
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○			職員間での差があるため、適宜、指導や研修参加を行う
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○		適宜の面談でご意見を聞くことはあるが、書面での実施をおこなっていきたい
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○			現在、ホームページの再編集中であるため、今後、掲載していきたい
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		今後、検討していく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○			事業所内では実施できているが、外部での研修は行えていないため、年間計画を立て、行っていく
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○		利用児にあったアセスメントツールを再作成中
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月間→週間→日 での計画を立てて ている	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇中は 屋外活動を適宜入 れた活動を取りている	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼・昼礼・終礼を で確認を行っている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		現在、対象の児童はいない。入所した際には、体制を整えていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎や連絡ノートを利用している	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		家庭連携などで支援を行っている	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			家庭連携・事業所内相談援助、メール等での支援をしている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		就労や心理面に配慮し、実施していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードやわかりやすいマークを使用	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			ハロウィン行事の際にはご協力をいいただいた	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月１回の訓練をイラストを使用して行っている	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。（該当する方に○を記入）